

# 令和2年度 果樹情報 第16号

(令和2年12月7日)

福島県農林水産部農業振興課



## 1 気象概況 (果樹研究所)

11月の平均気温は9.8℃で平年より0.9℃高く経過しました。この期間の降水量は17.0mmで平年比24%とかなり少なく、日照時間は146.5時間で平年比102%と平年並でした。

## 2 花芽分化率 (12月1日現在、果樹研究所)

### (1) りんご

花芽分化率(11月25日採取)は、「つがる」が78.1%(平年比96%)と平年よりやや低く、「ふじ」が59.6%(平年比87%)と平年より低くなっています。また、両品種とも一部の頂芽に褐変が見られました。

表1 りんごの花芽分化率(%)

品種	調査年										平年値
	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	
つがる	89.8	73.9	77.8	73.2	96.3	73.9	88.7	91.3	85.6	78.1	81.4
ふじ	65.8	75.7	63.5	62.9	64.2	63.3	66.5	64.5	66.3	59.6	68.8

注) 平年値:2001~2019年の平均値

注) 調査樹:「ふじ」/マルバ台 2樹、「つがる」/M.26 3樹の平均値

### (2) なし

予備枝新梢の腋花芽の花芽分化率は「幸水」が66.4%(平年比122%)と平年より高く、「豊水」が56.9%(平年比90%)と平年より低くなっています。

表2 なしの花芽分化率(%)

品種	調査年								平年値
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	
幸水	38.4	62.6	58.3	56.5	55.8	78.0	75.5	66.4	54.3
豊水	72.0	66.6	68.3	65.5	64.8	76.8	70.0	56.9	63.5

注) 平年値:1983年~2019年の平均値

注) 調査樹:「幸水」53年生6樹、「豊水」43年生6樹  
いずれも平均値

気象庁[営農活動に役立つ気象情報] <http://www.jma.go.jp/jma/kishou/nougyou/nougyou.html>

## 3 りんご「ふじ」の収穫期と果実品質

「ふじ」の収穫盛日は11月15日で平年より1日早く、生育日数は197日で平年より2日短くなりました。収穫期における果実品質は、果実重は305gと平年よりやや小さく、糖度(° Brix)は14.1と平年よりやや低くなりました。また、蜜入指数は2.0でした。

果実硬度は、満開後140日頃以降は平年より低めに推移し、収穫期は10.8lbsでした。デンプン指数は、満開後140日頃以降から高く推移し、満開後175日以降は指数5程度で推移しました。また、果皮中のクロロフィル、アントシアニン含量は平年並に推移しました。

表3 「ふじ」の収穫期と果実品質（果実品質調査日：11月17日（満開後199日））

	収穫始	収穫盛	収穫終	生育	果実重	糖度	リンゴ酸	硬度	外部裂果
	(月/日)	(月/日)	(月/日)	日数	(g)	(° Brix)	(%)	(lbs)	(%)
本年	11/11	11/15	11/24	197	305	14.1	0.31	10.8	20.0
(平年差)	2日早	1日早	1日早	2日短	-	-	-	-	-
昨年	11/11	11/18	11/27	200	380	14.1	0.29	10.5	7.0
平年	11/13	11/16	11/25	199	358	15.3	0.39	13.5	15.3

注) 調査樹：「ふじ」/マルバ台（18年生）3樹

平年値：収穫期は1976～2015年の平均値。果実品質は1980～2015年の平均値

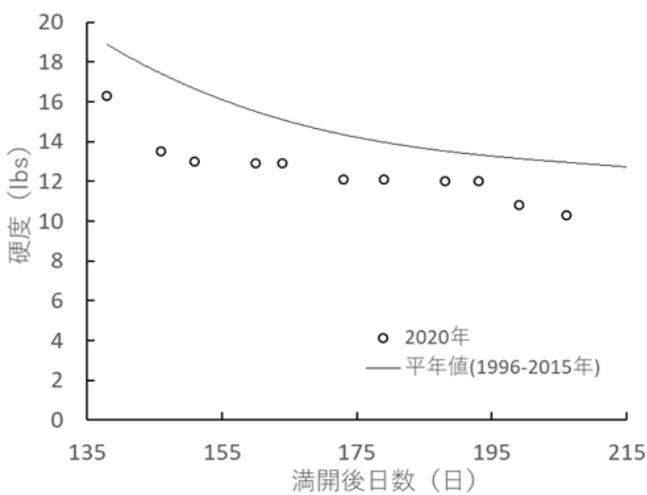


図1 「ふじ」の果肉硬度の推移

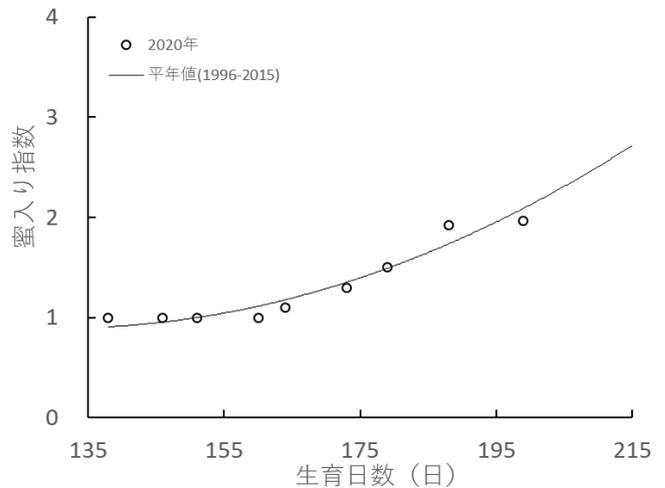


図2 「ふじ」の蜜入りの推移

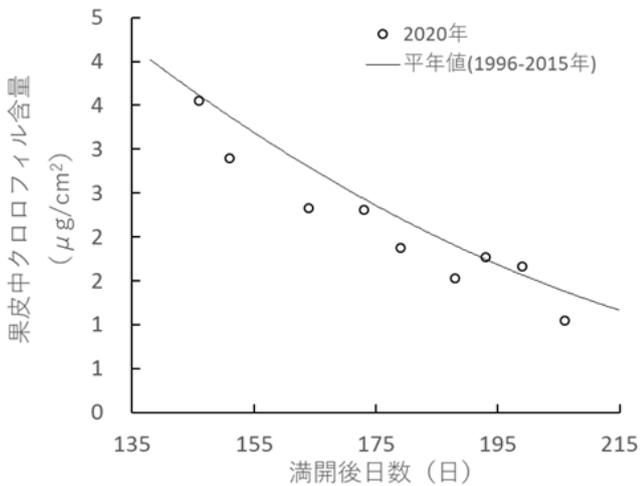


図3 「ふじ」のクロロフィル含量の推移

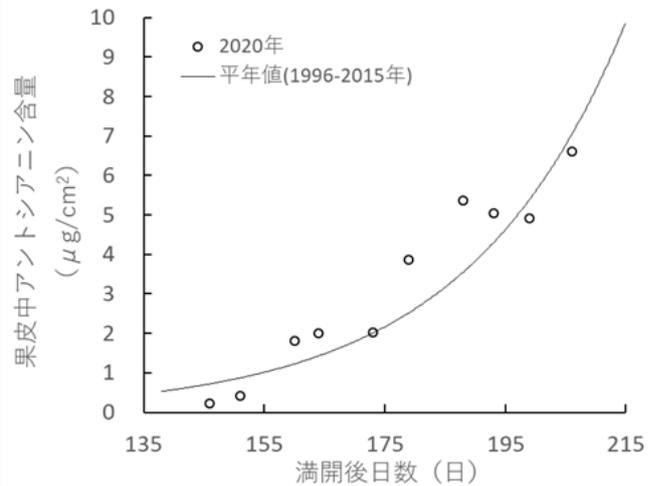


図4 「ふじ」のアントシアニン含量の推移